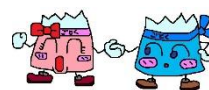
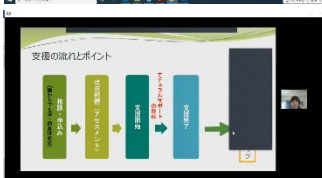


御 特 だ よ り



令和4年1月31日発行 第10号
静岡県立御殿場特別支援学校

令和3年度第2回就業促進協議会



例年、第2回就業促進協議会は就労フォーラムを行っていますが、昨年度は新型コロナウイルスの影響により中止としました。今年度はZOOMを使ったオンライン開催とし、「就労セミナー」と称して学習会を行いました。当日は企業や福祉事業所、学校や保護者など、計73人の皆様にオンラインで御出席いただきました。

はじめに、企業(株式会社ア・ジャストポリマー 部長 勝間田 敦 様)、ジョブコーチ(しずおか障害者就労支援ネットワーク三島 代表ジョブコーチ 梅田 律子 様)、障害者就業・生活支援センター(就業支援員 上島 のぞみ 様)、特別支援学校高等部(3年担任 石川 真之輔)のそれぞれの立場から障害者雇用に関わる話題提供を行い、本協議会の理事/アドバイザー(マックスバリュ東海株式会社 人事総務本部 採用・教育部部長 近藤 徹 様)より御助言をいただきました。

話題提供をしていただいた皆様からは、障害者雇用に対する会社の姿勢、支援に対する考え方、多職種連携によるサポートや本人をエンパワメントする視点の大切さなど、就労定着や就労生活の質の向上に関わるお話を伺うことができました。

話題提供してくださった皆様、御参加くださった皆様、ありがとうございます。

食育の取り組みについて ~給食における地場産物の活用と、地域とのつながり~

《お茶学習》1週間、地域のお茶を使った献立が登場する「お茶ウィーク」を11月に実施し、茶殻を混ぜた「お茶—ハン」、粉茶を使った「お茶蒸しパン」など、様々なお茶献立が登場しました。期間中は、世界のお茶の実物展示や、急須でお茶を淹れる体験も行い、お茶に親しみを持ち、お茶への興味関心を深める良い機会となりました。

授業では、近隣のお茶農家さんと関わりを持ち、茶摘み体験や手もみ茶体験を行っています。中学部では、お茶を活用した消臭剤の作成にも取り組んでいます。

「手もみ茶体験」の様子



《ふるさと給食》毎月1回、地域の新鮮で美味しい食材を豊富に使用した「ふるさと給食」を実施しています。御殿場・小山地区で生産されている地場野菜を中心に、醤油、味噌、地鶏などを取り入れています。12月のふるさと給食では、JA 御殿場の方々に栽培方法のアドバイスをいただいて育てている、高等部農耕課の「大根」をおでんにして全校で味わいました。

今後も、地域の方々との関わりを大切にしながら、地域とつながりのある食育を推進していきたいと思っております。

農耕課の大根「冬自慢」

